

情報公開文書

研究課題名	一般病院における小児短期滞在（日帰り）手術の現状と COVID-19 感染症の影響
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>小児外科</u> 氏名 <u>北原 修一郎</u>
研究期間	（西暦） 研究許可日 ～ 2023 年 5 月 31 日
研究の概要	<p>（研究の意義・目的）</p> <p>鼠径ヘルニア診療ガイドライン（2015）によると、小児単径ヘルニア日帰り手術は、推奨できる（推奨グレード C1）とされています。2020 年 3 月より COVID-19 感染症が蔓延しており、小児外科学会の「新型コロナウイルス感染症蔓延期における小児外科疾患・手術トリアージの目安」に従い手術を行っています。その対応策について妥当であったか調べたいと思います。</p> <p>（研究方法）</p> <p>2017 年 8 月から 2022 年 11 月までに入院短期滞在（日帰り手術）を行った患者さんについて調べます。2020 年 3 月からは「小児外科学会の新型コロナウイルス感染症蔓延期における小児外科疾患・手術トリアージの目安」に従い手術を行いました。その結果と問題点を調べてこれからのよい対応策を解明したいと思います。</p>
試料・情報	カルテデータ
研究対象者	<p>2017 年 8 月から 2022 年 11 月までの間に小児外科に入院して体表の手術（鼠径ヘルニアや停留精巣、臍ヘルニアなどの手術）を受けたお子さんになります。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目22番1号          長野赤十字病院          所属 <u>小児外科</u> 氏名 <u>北原 修一郎</u>          TEL : 026-226-4131（代表） FAX : 026-228-8439</p>